

# ともに

～「ともに」「つなぐ」小中一貫教育～  
小城市立小中一貫校芦刈観瀾校学校便り  
第7号 令和7年6月16日(月)  
文責：副校長 高柳 元

## フリー参観、ありがとうございました！

6月8日(日)はお忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。子どもたちの授業の様子はいかがだったでしょうか。

今年度も、全クラスで道徳の授業を公開させていただきました。道徳の時間は、子どもたちが社会の一員としての責任や思いやり、相手の立場になって考えることの大切さを学ぶ、心の学びの場です。道徳の授業は、年間計画に沿って、基本的に週に1回、各学級で行っています。

今回は授業参観ということで、保護者の皆さまにもぜひ一緒に考えていただきたいテーマを選びました。子どもたちがどのように考え、意見を出し合っているのかをご覧いただくことで、ご家庭での話し合いや教育にもつながるものがあったのではないかと思います。また、子どもたちにとっても、保護者の皆様が見守る中での授業は特別な経験になったようです。自分の考えをしっかりと持つことの大切さや、人の意見を受けとめる姿勢の大切さを改めて感じる時間になったのではないのでしょうか。

お休みの日にもかかわらずご参加いただいた保護者の皆さま、地域の皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



**日常の五心(にちじょうのごしん)**

- ①「はい」という素直な心
- ②「すみません」という反省の心
- ③「私が出ます」という奉仕の心
- ④「おかげさま」という謙虚な心
- ⑤「ありがとう」という感謝の心

6月児童朝会では、五心についての話をしました。

## スマホ・ケータイ安全教室

6月8日(日)、フリー参観の際に KDDI「スマホ・ケータイ安全教室」を開催しました。講演で全国を飛び回っていらっしゃる藤田さんから、全国各地で起きている事例などをもとに、子どもたちに考えさせながら、分かりやすく講話をしていただきました。私たちの生活を豊かにするための便利な道具も、使い方を間違えると大変危険なものとなってしまいます。持ち帰ったリーフレットをもとに、ご家庭で子どもたちとの約束等についても再度確認をお願いします。

講話後、講師の先生から、芦刈観瀾校の子どもたちの受講態度は「全国一素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。



## 第2回学校運営協議会

6月8日(日)、フリー参観日にあわせて「第2回学校運営協議会」を行いました。協議会の前に、委員の皆様にも子どもたちの授業の様子を参観していただきました。協議会では、今年度の教育計画等について説明したあと、授業参観を通して学校や子どもたちの様子を見て感じられたことなどについて意見交流を行いました。委員の皆様からは、子どもたちの様子や教職員の取り組みに対して、あたたかく前向きなご意見やご感想をいただき、今後への励みとなりました。

## 学校宝探しゲーム

6月8日(日)、フリー参観後に PTA 主催のイベント「学校宝探しゲーム」が行われました。希望参加でしたが、たくさんの児童生徒が参加し、会場は大変盛り上がりました。スーパー戦隊の登場もあり、宝カードを見つけた子どもは、カードと同じ色のレンジャーに宝の交換してもらいました。「子どもたちに楽しい時間を過ごしてもらいたい」という思いを込めて、イベントの企画や準備、運営等、様々なお世話をしてくださった新旧 PTA 役員の皆様、本当にありがとうございました。



## 6年生租税教室

6月4日(水)、6年生の「租税教室」が行われました。小城市役所税務署の方が、税金の種類や、所得税・消費税といった身近な税について、クイズを交えながら楽しく分かりやすく教えてくださいました。また、税金の目的や使い道、「もし税金がなかったらどうなるの?」といったお話や1億円の重さを体験するコーナーもあり、子どもたちは税金について楽しく学ぶことができました。



## 不審者対応避難訓練

本校では、災害や非常時において子どもたちの命を守るため、毎年3回の避難訓練を実施しています。6月13日(金)には、不審者の侵入を想定した避難訓練を行いました。今回は、正面玄関に不審者が侵入したという想定のもとでの訓練でした。

不審者の発見を受けて、職員が連携して対応し、刺股を使ってその動きを抑える訓練を行いました。子どもたちは、緊急事態を知らせる放送を聞いて落ち着いて教室を施錠し、安全を確保したうえで待機しました。その後、体育館に移動し、小城警察署の方から安全に関するお話をいただきました。

このような訓練を重ねることで、子どもたち一人ひとりが自分の身を守る意識を高め、いざというときに落ち着いて行動できる力を養っていきたいと考えています。学校では、今後も安全教育の充実に努め、児童生徒が安心して学校生活を送れる環境づくりを進めてまいります。

